



学校だより 3月

“桜川 学びのエリア：桜川中・桜川小”

令和8年2月27日
板橋区立桜川小学校
No.11



「伝わり方」を考えた「伝え方」



校長 八代 麻子

早いもので、令和7年度も締めの月を迎えます。児童一人ひとりが、一年間のまとめ・振り返りなどに確実に取り組めるよう、指導・支援を行ってまいります。

過日は、ご多用のところ学校評価アンケートの回答にご協力くださり、ありがとうございました。各項目の中で、主語を「学校」としているものを見ると「子どものことについて気軽に相談できる」に対する、保護者・CS委員の肯定的な評価は約70%でした。（「先生方は、困ったときに丁寧に話を聞いてくれる」に対する、児童の肯定的な評価は約87%でした。）不明点や心配事などを、遠慮せずに伝えやすい雰囲気づくりが大事ですが、「担任や教職員は、話を聴いて対応策を考えてくれる」という信頼感・安心感の揺らぎを示しているとも受け止めました。面談などの際、伝えるべきことは伝える必要がありますが、どんな言葉で伝えるか・相手がどう捉えるかについて、十分に思いを致すことが求められます。

児童への言葉遣いや対応の仕方についても、人（教職員）によって差異があるとのこと指摘をいただきました。怒るのではなく叱り、促し、次につなげる振り返りと意欲を引き出すこと。感情を出し過ぎた時は、取り繕わずに謝ること。大人・子どもに関係なく、意識すべきことと考えます。スキルアップ・レベルアップを図ります。

教育活動の進め方についても同様に、十分検討し、一層の改善を進めてまいります。

【来年度に向けた変更点・お知らせ】

- 東京都教育委員会の加配校として、現在高学年で実施している「教科担任制」を中学年（3・4年）にも拡大します。担任に限らず、多くの教員が指導・支援にあたります。
- 通知表を、学期ごとでなく年2回の配付に変更します。一人ひとりの伸びを長期的に見取り、より適正に評価します。
- 「さくらっ子まつり」は、5月に復活実施します。
- 周年行事などの関係で、5月に実施した「体育学習発表会」は10月に行います。
- 熱中症などの健康面への影響や水質管理の困難さから、夏季水泳指導・補習教室は7月下旬に行います。（8月は実施しません。）
- 感染症拡大リスクを考慮し、「さくらっ子発表会」を12月に実施します。それに伴い、「持久走記録会」を2月に行います。
- *登校班活動のあり方について、検討します。秋頃に個別登校期間を設けます。
- *給食調理業務が民間委託となります。引継ぎを入念に行い、安全な給食提供を継続します。
- *夏季休業日～9月にかけて、体育館の床面改修の予定があります。（工事期間は変更の可能性もあります。）
- *校舎内の照明器具の全面LED化工事が予定されています。（詳細は未定です。）

児童全員が自信と前向きな気持ちをもって進級・進学を楽しみにできるよう、気持ちに寄り添いながら指導・支援にあたります。保護者・地域の皆様には、今年度も多大なるご協力を賜りました。心より感謝申し上げます。今後も、変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。ありがとうございました。